

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	STARS		
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 3日		～ 令和 7年 3月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月 3日		～ 令和 7年 2月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 11日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	発達支援室(ブレイルーム)が広い。	発達支援室(ブレイルーム)の基準は一人当たり2.47㎡のところ3.3㎡あり、段差がなくバリアフリーになっています。 また、広い発達支援室(ブレイルーム)でのびのびと活動出来る様にしております。	広い空間を利用してトランポリンや跳び箱、一本橋やバランスボールなどの用具を増やし、運動やサーキットレクなどの充実を図って参ります。
2	満足度の3項目について満点に近い高評価を頂きました。	送迎時にその日の活動の様子をお伝えしたり、連絡事項や相談事などLINEや面談などで迅速に対応しています。	更に充実を図りながら迅速に対応し、信頼関係を深められる様に取り組んで参ります。
3	一人一人に寄り添った支援。	児童一人一人の発達状況や障害特性から課題を表出し、生活上の困難や悩みを軽減出来る様に支援しています。	ストレスを分散し、落ち着いて過ごす事が出来るように環境を整え、将来の生活自立や社会参加が出来る様に支援していきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	緊急時対応マニュアルの周知・説明がされてなく、発生を想定した訓練を実施されているかの分からないとのことがありました。	2年前に各マニュアルの小冊子を作成し、配布させて頂きました。 4月・10月に避難訓練を実施していますが、1日だけの為、全員が参加する事が出来ていません。	小冊子は細かな所で現行と一致しない部分も出てきましたので、新たに作成し、配布させて頂きます。訓練については、ホームページでお知らせすると共に通信で配布させて頂きます。
2	定期的にSTARS通信の発行がなされていない。	定期通信からアメブロでブログ掲載する様になり、昨年6月ホームページを立ち上げ、ホームページ内の『お知らせ/STARS日記』で過ごし様子やお知らせ事項を掲載させて頂いています。	『お知らせ/STARS日記』を充実させ、最低でも月1回は更新していきながら、避難訓練等は通信も発行して参ります。
3	放課後児童クラブや児童館等で地域の児童と活動する機会がないのではないか。	放課後児童クラブとの交流はなく、一番近い児童館は約2km離れていて駐車場がない事と、デイサービスが団体で利用する事を想定していないとの事で利用していません。	近隣だけでなく離れた公園や博物館などの社会資源を利用して他の児童と関わりを持っていますが、更に恒常化しない様に安心安全を担保し、他児童と関わる機会を設けていきます。